

# 附帯決議案提出書

議案第 100 号「令和 5 年度横手市一般会計補正予算（第 8 号）」に  
対する附帯決議（案）

附帯決議案を、横手市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により別紙のとおり提出します。

令和 5 年 10 月 31 日

提出者  
横手市議会議員 菅原 正志

賛成者  
横手市議会議員 齋藤 光司  
〃 加藤 勝義  
〃 鈴木 勝雄  
〃 小野 正伸  
〃 播磨 博一  
〃 佐藤 誠洋  
〃 木村 清貴

横手市議会議長 寿松木 孝 様

理 由

エネルギー価格高騰対策支援事業の予算組み替えにあたり、今後において適切な対応を求めるもの。

## 議案第13号

### 議案第100号 令和5年度横手市一般会計補正予算(第8号)に対する附帯決議

令和5年度横手市一般会計補正予算(第8号)において、7款1項2目のエネルギー価格高騰対策支援事業を2億円減額し、3款2項1目の子どもの成長応援給付金給付事業に組み替えるための補正が計上されている。

エネルギー価格高騰対策支援事業について、市当局の説明によると、3,356件の申請を見込み令和5年6月定例会において2億6,000万円を補正計上したが、10月18日現在で672件、4,682万円の申請に留まっていることであった。また、申請期限は今月末までとなっており、多額の不用額が発生する見込みであるため、今回の提案に至ったとのことであった。

物価高騰の影響を受ける子育て世帯への給付については、生活支援を行う観点から必要であり、否定するものではない。しかし、元々はエネルギー価格の高騰に苦しむ商工業者を支援するための予算であり、経済対策としての意味合いが強いことから、組み替えるとすれば燃料代や電気代の影響を受けている産業全体への支援を行うことがまずは必要だったのではないかと考える。

以上のことから、今回の事業の反省を踏まえ、今後において適切な対応を求めるものである。

1. 経済対策の視野を広くして、燃料代や電気代の高騰の影響を受けている市内農家等に対しても、適切な支援を行うこと。
2. 関係団体との連携を強化し、多額の不用額が生じないよう制度設計の段階でしっかりとした積算を行うこと。

以上、決議する。

令和5年10月31日

横手市議会